



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 沢井製薬株式会社

コード番号 4555 URL <http://www.sawai.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 澤井 光郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理部長

(氏名) 末吉 一彦

TEL 06-6105-5711

四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	29,386	17.0	6,352	26.4	6,268	24.6	5,091	48.1
27年3月期第1四半期	25,124	14.7	5,025	△13.8	5,029	△14.4	3,438	△8.8

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 5,153百万円 (43.9%) 27年3月期第1四半期 3,581百万円 (△6.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	138.38	138.24
27年3月期第1四半期	93.58	93.48

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	179,073	115,930	64.7
27年3月期	166,179	112,398	67.6

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 115,847百万円 27年3月期 112,311百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	50.00	—	55.00	105.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	55.00	—	55.00	110.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第2四半期(累計)	58,700	16.9	10,700	4.6	10,600	4.2	7,900	12.9
通期	124,000	17.6	22,000	6.3	21,700	5.2	15,500	10.3

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	38,144,988 株	27年3月期	38,137,588 株
28年3月期1Q	1,299,539 株	27年3月期	1,353,839 株
28年3月期1Q	36,796,899 株	27年3月期1Q	36,746,921 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成27年8月6日に機関投資家及びアナリスト向けの四半期決算説明会(電話会議)を開催する予定です。その模様及び説明内容については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成27年4月1日～平成27年6月30日）におけるわが国経済は、政府・日銀による景気対策を受けた企業収益の持続的拡大、消費税増税影響の一巡等を背景に、景気は緩やかな回復基調を見せました。

ジェネリック医薬品業界におきましては、平成26年4月に実施された調剤薬局における「後発医薬品調剤体制加算の見直し」、DPC病院における「後発医薬品指数の新設」等の政府によるジェネリック医薬品の使用促進策の効果により、引き続きジェネリック医薬品の需要拡大が続きました。さらに、6月末に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2015（以下、骨太の方針2015）」において、ジェネリック医薬品の数量シェア目標として、「平成29年央に70%以上とする」とともに平成30年度から32年度末までの間のなるべく早い時期に80%以上とする」が掲げられたことから、この目標を達成するため、今後、ジェネリック医薬品業界全体として、大幅な生産能力の増強に取り組んでいくことが求められることになりました。

このような状況において、当社グループは、「なによりも患者さんのために」の企業理念のもと、平成30年3月期を最終年度とする3ヵ年の新たな中期経営計画「M1 TRUST 2018」を策定し、5月に公表しました。この3年間で「2021年3月期に売上高2,000億円達成を目指す」という中長期ビジョンの達成に向け、当社が「飛躍的成長を実現」するための基盤を構築する期間として位置付けております。

生産・供給体制面においては、4月に、田辺三菱製薬株式会社から子会社の鹿島工場を譲り受け、稼働を開始しました。今後、追加の設備投資を行うことで年間30億錠の生産能力の増強を早期に実現していく予定です。また、5月には、包装能力増強のために新しく三田西工場（9月着工、平成29年1月出荷開始予定）を建設することを決定しました。今後ますます拡大するジェネリック医薬品需要に対して、当社は、着々と安定供給体制の強化に取り組んでいます。

製品開発・販売面においては、6月に、先発品に規格が無い抗血小板剤『クロピドグレル錠50mg「サワイ」』を含む5成分10品目の新製品を発売しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は29,386百万円（前年同期比17.0%増）、営業利益が6,352百万円（前年同期比26.4%増）、経常利益が6,268百万円（前年同期比24.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益が5,091百万円（前年同期比48.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は112,399百万円となり、前連結会計年度末に比べ8,125百万円増加いたしました。これは主に、たな卸資産が5,657百万円、電子記録債権が1,483百万円増加したことによるものであります。固定資産は66,673百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,768百万円増加いたしました。これは主に、土地が1,651百万円、リース資産が1,453百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は179,073百万円となり、前連結会計年度末に比べ12,894百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は40,476百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,732百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金が1,671百万円、短期借入金が1,350百万円増加したことと、未払金が2,919百万円、未払法人税等が1,669百万円減少したことによるものであります。固定負債は22,667百万円となり、前連結会計年度末に比べ11,095百万円増加いたしました。これは主に、10,000百万円の社債発行によるものであります。

この結果、負債合計は、63,143百万円となり、前連結会計年度末に比べ9,362百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は115,930百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,531百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上5,091百万円、剰余金の配当2,023百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は64.7%（前連結会計年度末は67.6%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、平成27年5月14日に公表した通り、売上高124,000百万円（前期比17.6%増）、営業利益22,000百万円（同6.3%増）、経常利益21,700百万円（同5.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益15,500百万円（同10.3%増）を見込んでおります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額
を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いた
しました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定に
よる取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に
変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第
1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っており
ます。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事
業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点か
ら将来にわたって適用しております。

この変更による、期首の利益剰余金、資本剰余金及び損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,603	23,309
受取手形及び売掛金	32,576	32,915
電子記録債権	1,542	3,026
商品及び製品	24,067	24,197
仕掛品	9,117	11,915
原材料及び貯蔵品	11,479	14,208
繰延税金資産	2,408	1,856
その他	492	984
貸倒引当金	△12	△13
流動資産合計	104,274	112,399
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	23,478	24,213
機械装置及び運搬具（純額）	17,554	17,360
土地	7,631	9,282
リース資産（純額）	41	1,494
建設仮勘定	3,999	4,975
その他（純額）	1,995	2,117
有形固定資産合計	54,700	59,445
無形固定資産	2,116	1,965
投資その他の資産		
投資有価証券	4,687	4,847
長期前払費用	84	102
その他	341	338
貸倒引当金	△25	△25
投資その他の資産合計	5,088	5,262
固定資産合計	61,905	66,673
資産合計	166,179	179,073

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,054	18,726
短期借入金	2,546	3,897
リース債務	17	267
未払金	15,157	12,237
未払法人税等	3,222	1,553
賞与引当金	1,456	721
役員賞与引当金	58	22
返品調整引当金	68	65
売上割戻引当金	1,904	1,842
その他	722	1,143
流動負債合計	42,208	40,476
固定負債		
社債	—	10,000
長期借入金	8,630	8,106
リース債務	27	1,210
繰延税金負債	363	668
退職給付に係る負債	45	39
長期預り金	1,969	2,106
その他	535	535
固定負債合計	11,571	22,667
負債合計	53,780	63,143
純資産の部		
株主資本		
資本金	27,124	27,135
資本剰余金	27,596	27,767
利益剰余金	62,868	65,937
自己株式	△6,229	△6,006
株主資本合計	111,359	114,834
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	951	1,013
その他の包括利益累計額合計	951	1,013
新株予約権	87	82
純資産合計	112,398	115,930
負債純資産合計	166,179	179,073

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
売上高	25,124	29,386
売上原価	14,053	16,590
売上総利益	11,071	12,796
販売費及び一般管理費	6,045	6,444
営業利益	5,025	6,352
営業外収益		
受取配当金	45	47
受取補償金	7	6
その他	9	7
営業外収益合計	62	61
営業外費用		
支払利息	37	62
社債利息	—	3
社債発行費	—	53
売上債権売却損	13	14
その他	6	11
営業外費用合計	57	144
経常利益	5,029	6,268
特別利益		
負ののれん発生益	—	841
特別利益合計	—	841
特別損失		
固定資産除却損	6	18
特別損失合計	6	18
税金等調整前四半期純利益	5,023	7,091
法人税、住民税及び事業税	1,075	1,459
法人税等調整額	509	540
法人税等合計	1,584	1,999
四半期純利益	3,438	5,091
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,438	5,091

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	3,438	5,091
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	143	61
その他の包括利益合計	143	61
四半期包括利益	3,581	5,153
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,581	5,153

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。